

# 株式会社 シヨウエイ



代表取締役社長  
辻井 説三

岡山県  
美作市古町701-1

1944年(昭和19年)設立  
TEL 0868-78-3819

<http://www.syoei-okayama.jp/>

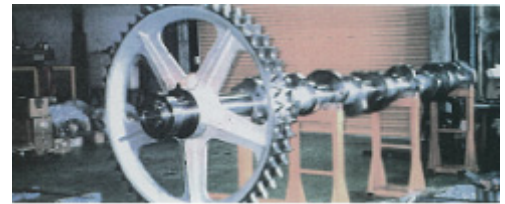
船用エンジン用カムで  
総合力発揮  
世界シェア60%

シヨウエイのカムが評価されている理由は材料の選定と熱処理、高い精度の機械加工能力である。特に研磨についてはノウハウをつぎ込み、5軸NC専用工作機を特注した。

## 機械部品製造の「総合力」が求められる船用エンジン用カム

船用エンジンのカムは、寸法精度、強度、耐久力、面の平滑度について高度なレベルが求められる。これにみごとに応えているのが当社である。

創業時は焼玉エンジン部品を製造していたが、順次、カム、ピストンピン、ローラー製造事業を強化してきた。



カムとチェーン歯車を軸にはめ込んだ様子

## ポイントは、高い精度と耐久性

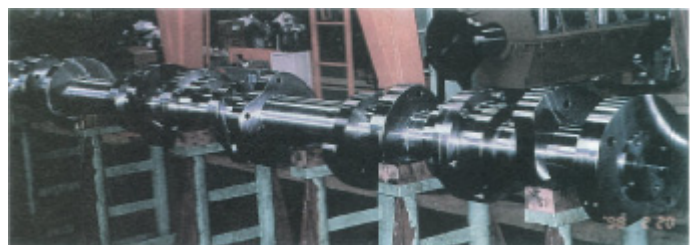
船用エンジン用カムは、強大な力の伝達運動を長期間（20年間以上）行うことから、寸法精度とともに耐久性にいささかの不安もあってはならない。当社は、長年のカム製造の経験から、材料の選定、高度な熱処理技術、切削加工技術、そして表面の研磨技術を確立し、特許「大型カムその制作方法及び鍛造用金型」に結実している。研磨工程用には、ノウハウをつぎ込んだ特製の専用工作機をメーカーと共同で開発した。平滑度Ra=0.2は鏡面に準ずる値である。

## 船用エンジンメーカーからの絶大な信頼。世界シェア60%

日本、韓国、中国等のアジア地域が世界的な船舶製造拠点となっており、80%以上の船舶を進水させている。その中で、シヨウエイのカムは世界シェア60%を実現。今やカム納入下請けメーカーというより、欠かせないパートナーとしての信頼を得た。辻井社長は、その源泉を「ワーカースhip」であり、日本の強みと力説する。



カムのクローズアップ  
長径80cmほど



カムのカム軸への焼きばめ作業